



日本人職員に聞く 都市に広がる飢餓と絶望

国連WFP ミャンマー事務所・藤原実紀さん

藤原さんは2019年からミャンマー事務所に勤務し、現在は資金調達などを担う部署の責任者を務めています。

ミャンマーでは、昨年2月のクーデターを機に地方の紛争が激化し、国内避難民が急増。インフレやコロナ禍も重なり、都市部でも食料不足に陥る人が増加しています。国連WFPの支援者は、2020年の100万人から2021年には260万人以上に膨らみ、さらに今年400万人への支援を予定しています。

「若者たちの間には、民主主義が遠のいてしまったという絶望感と怒りも広がっています」(藤原さん)

ミャンマーの人びとが最も恐れているのは、国際社会から忘れられることだといいます。

「人びとにとって支援は『食べ物』というだけでなく、日本人がミャンマーを忘れず、寄り添ってくれている、という証であり希望でもあります。もともと貧しい人たちが、さらに貧しくなったこの国の現状に、多くの日本人が心を寄せて下さるよう願っています」



国連WFP ミャンマー事務所
藤原実紀さん



全文の詳しい記事はこちらへ

身近にできる国連WFP支援 レッドカップキャンペーン

イーカムグループ、おやつカンパニー、サガミホールディングス、タナカバナナ、ユニークの各社が新たに参加しました。売り上げの一部は学校給食支援に寄付されます。<https://www.jawfp.org/redcup/>



 株式会社 イーカムグループ 服飾雑貨及び アパレル商品	 株式会社 おやつカンパニー ベビースターラーメン ミニ(チキン味)	 味の民芸 (株式会社サガミホールディングス) 黒酢の酸辣うどん
 和食麺処サガミ (株式会社サガミホールディングス) みそ煮込	 株式会社タナカバナナ きぼうばな	 株式会社ユニーク Oceanrich 自動ドリップ コーヒーメーカー

インフォメーション

「WFP ウォーク・ザ・ワールド」開催予定！

参加費の一部が国連WFPの学校給食支援への寄付となるチャリティウォークを横浜と大阪で開催、名古屋で初開催します！(新型コロナウイルスの影響で変更になる可能性もあります。詳しくは国連WFPホームページをご確認ください。)
日程:横浜5月15日(日)、大阪5月29日(日)、名古屋6月12日(日)
参加費:一般1,500円(当日2,000円)、小学生500円(当日800円)
＊詳細は特設サイトで公開予定！

2021年 国連WFP協会 会計報告

2021年度の国連WFP協会の会計報告、財務諸表は22年3月下旬以降ホームページに掲載します。皆様のあたたかいご協力に感謝申し上げますとともに、引き続き国連WFPへのご支援を賜りますよう、お願いいたします。
掲載予定 URL: <https://ja.wfp.org/jawfp-annual-report>



World Food Programme

国連WFP

<https://ja.wfp.org>

0120-496-819
受付時間 9:00～18:00
(通話料無料・年始を除く年中無休)

国連WFPは「飢餓をゼロに」の実現を通して、SDGsのさまざまな目標の達成に貢献しています。



貢献するSDGsの一例



ご寄付はこちら



WFP.JP



WFP_JP



wfp_japanoffice



WFPJapanOffice



メルマガ登録



App Store
からダウンロード

Google Play
でダウンロード

「2022年」SDGs達成への折り返し地点を迎えて これまでの活動、これからの想い

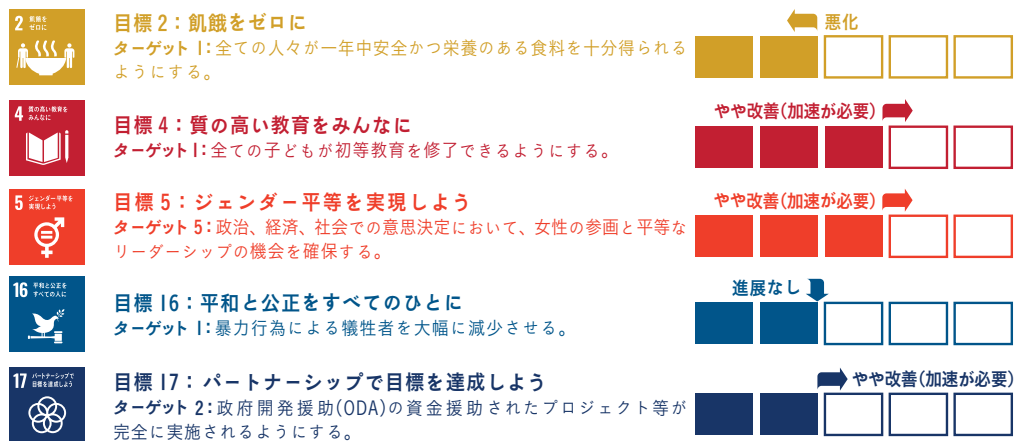
2015年に採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」は、達成期限を2030年に定めており、2022年は7年目の「折り返し」の年に当たります。国連世界食糧計画（国連WFP）は、目標2「飢餓をゼロに」の実現を目指して活動していますが、飢餓人口は3年連続で増加し、目標から遠ざかっているのが現状です。



SDGs 各項目の達成度（2021年度・抜粋）

SDGs「持続可能な開発目標」は17の目標と169のターゲットで構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。2021年時点でいくつかのターゲットの達成度を紹介します。

出典（英文のみ）： <https://unstats.un.org/sdgs/report/2021/progress-chart-2021.pdf>



「飢餓ゼロ」危うい目標達成 10分に1人子どもが死亡

SDGsがスタートした2015年、飢餓人口は6億1500万人でした。しかし2020年にはコロナ禍のため、8億1100万人に急増したと推計されます。国連機関はこのままの状態が続けば2030年、依然として約6億6000万人が飢餓に陥る見通しで、目標達成が危うくなると警告しています。

SDGsの複数の目標は、互いに結びついています。例えば学校給食支援は、子どもたちの健康を改善し（目標2）、学ぶ意欲を生み（目標4）、女子の通学を促す（目標5）など、多くの目標にプラスの効果をもたらします。一方でアフガニスタンでは、タリバンによる政権掌握以降、経済の悪化やインフレが進み、餓死の危険にさらされる人が急増。目標16（平和構築）の後退が飢餓も深刻化させる、悪循環を生み出しています。ここでは国連WFPの活動と、SDGsのさまざまな目標との関わりをご紹介します。

「このままでは餓死してしまう、と思うことがあります。飢餓はすべての人を容赦なく襲い、幽霊のようにあなたとあなたの子どもを殺す、姿なき殺人者です」とアブデラティフ。子どもたちを病院

難民キャンプで学ぶ

シリアの少女、ヌールの一家は2011年、激しい爆撃と空爆を受けてトルコに避難しました。しかし難民キャンプに来て1年後、父親は一時帰国したシリアで殺されてしまったのです。

母親のダリアは苦境に屈することなく、キャンプ内の温室で働くなどして3人の子を育てています。シリアでは何年も学校に通えなかったヌールも、トルコで通学を再開しました。帰宅すると、弟たちの宿題を手伝ってあげています。

一家は2012年以降、国連WFPから「電子バウチャー」を通じて支援を受けています。電子バウチャーを使えば購入する食べ物を自分たちで選べる上に、支給額の一部を学用品などに充てることもできます。ヌールのような女の子は、教育を受けるほど職業の選択肢が増え、自立のチャンスが広がります。国連WFPは、シリア難民約5万人に、電子バウチャーによる支援を実施しています。

受益者からパートナーへ

1990年代初め、南スーダンの農村を内戦が襲い、約2万人の子どもが両親や家を失いました。エリヤもそんな「ロストボーイズ」の1人。他の少年たちと3年

イエメンでは、紛争などの影響で1600万人が飢餓に直面、約5万人がすでに飢きんのような状態にあります。国連WFPは人口3000万人のうち、1290万人に緊急の食料支援を行っています。

アブデラティフ（35歳）の一家は、生き延びるための最後の手段として、苦い木の葉をゆでてペースト状にして食べています。国連WFPの財源には限りがあり、毎月配られる支援食料も、妻と5人の子のお腹を満たすのに十分ではないからです。年少の子ども2人は髪の色が薄くなり、急性栄養不良の兆候が見られます。

「このままでは餓死してしまう、と思うことがあります。飢餓はすべての人を容赦なく襲い、幽霊のようにあなたとあなたの子どもを殺す、姿なき殺人者です」とアブデラティフ。子どもたちを病院

間、放浪生活を送りました。エリヤは武装集団に少年兵として徴用されましたが、7歳の時に何とか脱出し、長い道のりを歩いてケニアの難民キャンプにたどり着きました。

「国連WFPの食料支援や学校給食が、私を栄養不良から救い、人生を変えてくれました。私自身が人道支援の産物です」

2005年に内戦が終わると故郷に戻り、両親と再会。「恩返しのために」と国連WFPで働いた後、友人とNGOを設立しました。NGOは国連WFPと提携して食



©WFP/Gabriela Vivacqua

南スーダンは2011年に独立。5年後、ザムザムキャンプでサッカーに興じるスーダンの子どもたち。

平和構築 パートナーシップ

料支援と学校給食を担うほか、生活支援や教育支援などにも活動を広げ、社会の安定と平和維持に貢献しています。

国連WFPは、「パートナーシップ」（目標17）が飢餓ゼロ達成に不可欠だとの考えの下、各国政府や他の国連機関、NGOや企業との連携を進めています。

エリヤはこれまで、受益者、スタッフ、パートナーとして国連WFPに関わってきました。「ただ、寄付者として関わるのは、まだ先になりそうです」

SDGs、担い手は私たち

国連WFPは2021年、約1億4000万人を対象に史上最大の活動を目指しました。それでも今、この時にも1日に2万4千人が、飢えのために命を落としています。

パンデミックが事態を深刻化させたことは事実ですが、紛争や気候変動、格差拡大など長い間解決されずにきた多くの問題もまた、飢餓を生み出し続けています。

SDGsは、国家や政治家が取り組むべきハイレベルの話だと思われがちですが、実は私たち一人一人の日々の行動が、積み重なった結果でもあります。「飢餓ゼロ」達成のために何ができるか、この機会に改めて考えてみませんか。



「飢餓は幽霊のように、子どもを殺す」（イエメンの父親、アブデラティフ）